

Special Lectures 2022

Professor Dennehy's Online Lectures

～オンライン特別講義～ クリスティン・デネヒー教授 (カリフォルニア州立大学フラトン校 教授)

姉妹校 カリフォルニア州立大学フラトン校 クリスティン・デネヒー教授とゲストスピーカーによるオンライン特別講義を開催しました。



- 第1回 Law and Gender in American Sports(2022年11月10日)
- 第2回 Pop Music Mania!(2023年1月19日)

参加学生の声
コミュニケーション学科 4年
岩佐 知可子 Chikako Iwasa

I participated in all of Professor Dennehy's lectures. I would always look forward to the Dennehy lectures. Every lecture gave me interesting ideas and informative knowledge. On top of that, I made friends with one of Professor Dennehy's students. Now I am keeping in touch with her online, and we sometimes meet and talk about many different topics. I will always remember these lectures as a great part of my time at Jin-ai University. I hope more students take part in these lectures in the future. If you are looking to have an opportunity to communicate in English this is a great chance.

Professor Kato's Lecture at the E-Lounge

～特別講義～ 加藤義治客員教授 (英語教育センターアドバイザー/元駐モーリシャス 特命全権大使)

3年ぶりに留学を再開するにあたり、本学客員教授の加藤義治先生による特別講義を開催しました。

On July 19, 2022, Visiting Professor Yoshiharu Kato gave a lecture on studying abroad for students participating in a short-term study at California State University, Fullerton. Based on his experiences and knowledge of studying and living abroad, he shared with them what they should be aware of when studying abroad. He explained that studying abroad is not only a valuable opportunity to expand one's knowledge, but also an chance to rediscover one's hometown. Furthermore, he encouraged students to take advantage of the chance to meet people from different cultures while studying abroad. Before concluding the lecture, Professor Kato emphasized the importance of understanding and respecting the different opinions of others.

- 「留学から学んだこと」(2022年7月19日)



English Education Center Activities

TOEIC® Preparation Seminars

～TOEIC対策講座(全4回)～

マイケル・クズィフ英語教育センターインストラクターによるTOEIC®対策講座を実施しました。



English Clubs

～英語力の向上を目的とした英語クラブを行いました～

Our World Today

日本や世界が抱える様々な問題に関する英語のニュースや新聞、動画などを見て、英語で自分の意見や考えを発表しました。英語の学習だけでなく、このクラブ活動を通して、社会問題を意識するようになりました。



Reading Club

E-Loungeの図書の中から自分で好きな本を選び、その本の内容を英語で紹介したり、感想を話し合ったりしました。続けることで英語の本を読むことに少しずつ慣れていきました。



English Education Center Staff 2022

本年度の学生スタッフ9名を紹介します!



- | | | |
|------------|-----------------|------------|
| 牧野 早峰※(4年) | サングエンザ・マジェイ(2年) | 勝見 紗妃 (1年) |
| 石塚 岳斗 (2年) | 大久保 有梨 (2年) | 辰川 那乃 (1年) |
| 織田 蓮 (2年) | 木村 梨花 (2年) | 吉野 愛唯 (1年) |

スタッフの声

子ども教育学科 2年
木村 梨花 Rinka Kimura



4月から1年間、英語教育センターのスタッフとして活動しました。大学祭では、英語の授業で学んだことのあったチャリティー活動「レモネードスタンド」を開きました。他にもクリスマス会、ウクライナの留学生との交流会など、学生スタッフ全員でアイデアを出し合って企画、実施しました。普段交流することのない他の学科の人と交流ができてとても楽しかったです。

※スタッフリーダー
(前列右はし)



English Education Center Events

社会貢献

世灯祭

—2022年10月22・23日—



スタッフの声

コミュニケーション学科 4年 牧野 早峰 Saho Makino

My most memorable event as the leader of the EEC Student Staff was the experience of running a lemonade stand during the school festival was excellent! My team was extremely helpful throughout the entire event. We learned a lot from this charity event. By giving to charity, we could be helping to remind friends and family of causes they are passionate about and would like to support. To our surprise, we raised more money than we had expected, and we are confident that this money will go towards helping children with cancer and their families. I hope the EEC staff continues charity events, raising money for kids in need.

異文化理解

Winter Wreath Workshop

—2022年11月29日—



参加学生の声

コミュニケーション学科 1年
小林 優花 Yuuka Kobayashi

ウィンターリース作りは思い出に残る体験でした。本物の植物を使ったリースは、とても香りがよくて癒されました。

心理学科 3年
小櫃 健吾 Kengo Kobitsu

リースについて英語で知識を得ることが出来たり、ワーク中に他の参加者と交流できて、よかったです。

学生交流

Jingle Mingle

—2022年12月20日—



Jingle Mingle(クリスマスシーズンに楽しく交流しようという意味)の文字通り、多くの学生が参加し、交流を深めました。



国際交流

Glory to Ukraine

—2023年3月1日—



参加学生の声

日本に滞在中のウクライナ人留学生とオンライン交流会を開催しました。ウクライナ語レッスンや越前和紙を使って一緒に折り鶴を作りました。





コミュニケーション学科 2年
織田 蓮 Ren Orita

Q なぜ留学をしようと 思いましたか?

織田 以前から留学や海外に行くことは僕の夢でした。コロナ禍で留学ができない状況が続いていましたが、今年度は留学プログラムが再開されるといふことで、今しかないと思い、留学を決めました。



Q 特に印象に残っていることは何ですか?

織田 姉妹都市交流の組織の方のご自宅で開かれたウェルカムパーティーに参加したことです。30人ぐらいの人が集まって、食事やスポーツ観戦、カードゲームなどをしました。英語でコミュニケーションができて最高の時間を過ごすことができました。



Q 留学する前と後で変化したことは何ですか?

織田 英語学習に対する意欲です。前より英語が好きになり、英語で映画を観る面白さや、洋楽を聴く楽しみが増えました。留学前にハウカ先生がいつもおっしゃっていた「Don't be shy」という言葉通り、何事にも積極的に取り組む自分になっていたように思います。最初は不安なことも多い留学ですが、絶対に素晴らしい体験が待っています!

インタビューを終えて



コミュニケーション学科 1年
中川 綾乃 Ayano Nakagawa

以前から留学に興味があったのですが、このインタビューで、留学に対して具体的なイメージをもつことができ、留学への意欲もさらに高まりました。私も留学に行く際は、滞在する国の文化や言語をできるだけ学んで行きたいと思います。



My Experience Studying Abroad

~ブリティッシュコロンビア(カナダ)への留学~



コミュニケーション学科 3年
伊藤 友希 Yuuki Ito

I went to a language school in Canada for eight months. I made a lot of friends there. Thanks to all my friends, my study abroad experience was excellent. Everyone impacted my experience positively. The friends I made had different backgrounds and came from various places, such as Taiwan, Mexico, and Korea. We were all eager to understand each other's culture. I could ask my friends anything when I had some trouble. Also, we often talked after class, which encouraged me to study more. Though my English is still not good, I want to continue practicing to improve it. I'm motivated to continue studying English because my friend told me that I have a strong accent. Sometimes, she didn't understand what I was saying. Also, I'm still not able to catch everything being said. When I couldn't understand something, I asked again and again until I could understand. Overall, I'm very glad to have had this experience.



Farewell Words

素晴らしいスタッフに恵まれ、英語教育センター長としての4年間は充実した時間でした。通常の業務(ガイダンス、英語I-IIの運営、TOEIC® IP対策講座やクラブ、特別講義や学生スタッフによるイベントなど)に加えて、1年目の海外からの訪問団の受け入れ、2,3年目のコロナ感染への対応、4年目の米国での国際交流の再開は特に印象深く記憶に残っています。今後ますます、センターと仁愛大学の英語教育が発展することを祈っています。(紺渡 弘幸)

英語教育センターの専任職員として2年間勤務しました。コロナ禍だったこともあり、様々な活動が制限される中、少しずつ活動を再開してきました。学生スタッフと共に実施した大学祭でのチャリティ活動や、ウクライナ留学生との交流会など、私自身も視野が広がり、グローバルな視点を持つことができるようになりました。関わってくださった全ての方々に感謝を申し上げます。ありがとうございました。(山本 千恵)



左から クスイフ(センター講師)・山本(事務職員)
紺渡(センター長)・ハウカ(センター主任)



英語教育センターHP

Essential Information



未来へ羽ばたく力で 新たな自分へ

英語教育センターは本学学生の英語コミュニケーション能力と異文化理解力の向上を目指して、全学の英語教育の実施、留学希望学生への支援、英語検定試験のサポートや自主学習支援を行っています。



TOEIC® IP を全学で実施しています!

本学の英語教育の指針として、TOEIC® IPを全学で実施しています。1年次には、入学時のプレースメントテストとしてTOEIC Bridge® IPを、後期のアチーブメントテストとしてTOEIC® IPを、全員が受験します。2年次以上は年3回TOEIC® IPを学内で受験するチャンスがあります!

ALC NetAcademy NEXTで TOEIC®対策!

本学ではTOEIC®に対応した最新のオンライン自己学習システムを導入しており、PCやスマートフォンいつでも、どこでも学習できます。



TOEIC® IP 受験のメリット

1 TOEIC® IP スコアコンテスト

2023年もスコアコンテストを開催します。「学科選抜賞」(各学科上位2名ずつ(計8名))、「学長賞」(最優秀者1名)を授与します。TOEIC® IP 受験者は自動的にスコアコンテストにエントリーされます。ふるってTOEIC® IPに挑戦してください。

※TOEIC® IP: 団体受験用TOEIC®



2 留学プログラム助成金(人間学部対象)

TOEIC® IP受験者は、仁愛学園後援会による留学プログラム助成金を受けることができます。

- 「フィールドワーク演習(国際交流)」..... 5万円程度
- 「海外語学研修」..... 15万円程度

※助成人数や受験年度など詳細については、英語教育センターまでお問い合わせください。

2023年度 TOEIC® IPは3回実施予定です。詳細は追ってご連絡します。

TOEIC® IP Score Contest Awards Ceremony

2023年1月25日(水)12:20~12:50 E-301(E-Lounge)において令和4年度TOEIC® IPスコアコンテスト表彰式が行われました。マシュー・ハウカ英語教育センター主任の司会で紺渡弘幸英語教育センター長から入賞者一人ひとりに賞状と副賞が、田代俊孝学長より最優秀者に学長賞が授与されました。田代学長他、受賞した学生の指導の先生方も出席していただき健闘を称えていただきました。



学長賞

コミュニケーション学科 サングエンザ・マジエイ (2年)

学科選抜賞

心理学科 白川 瞬也 (1年)	コミュニケーション学科 サングエンザ・マジエイ (2年)
大倉 ナナ (1年)	岩佐知可子 (4年)
田邊 翔大 (2年)	
健康栄養学科 山田 夏子 (2年)	子ども教育学科 竹内 好未 (1年)
網田 恭子 (1年)	山本 歩夢 (1年)